

高齢者虐待ゼロ宣言

私たちは、医療法人社団三喜由 デイケアセンターイルソーレの職員は、利用者の人権擁護、虐待の防止等をより推進し、高齢者虐待ゼロを宣言します

「私たちは、高齢者虐待ゼロの社会実現を目指して、以下の内容に取り組みます」

- 一 私たちは、下記の虐待について、いかなる理由があろうともこれを容認することなく、その防止に努めます。
 - (1) 身体的虐待（暴行）
 - (2) 養護を著しく怠ること（ネグレクト）
 - (3) 心理的虐待（心理的外傷をあたえるような言動）
 - (4) 性的虐待
 - (5) 経済的虐待（高齢者から不当な経済上の利益を得ること）

- 一 私たちは虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合、速やかに市町村に通報すると共に、高齢者の保護を第一とし、問題解決に積極的に関わっていきます。

- 一 私たちは虐待の起きない社会環境を整備するために、高齢者の特性の周知、権利擁護の啓発及び対応に努めます。

- 一 私たちは自ら事業・サービスにおいて、虐待及びそれに類する事例の発生を厳に戒めるとともに、全ての従業員の総意として律していくことを誓います。

2019年9月1日

ラヴィータホームクリニック
デイケアセンターイルソーレ
所 長 ○○○○